

かさまつ

青少年育成町民会議だより

はじめてみませんか…



地域の

ふれあい



田代東町内会 三世代ふれあい納涼夏祭り

八月二十九日(夏休み最後の日曜日)秋葉神社境内で、「田代東三世代ふれあい納涼夏祭り」を開催しました。

「青空の下、皆で作って・食べて・遊ぶ・夏祭り」をテーマに、町内会、白寿会(老人会)、子ども会の皆様のご協力で行いました。日頃は、ご近所にながらなかなか接する機会の少ない、離れた年代の皆さんとふれあえる年に一度のイベントです。

当日は、バーベキューや流しそうめん、カレーライスと一緒に作ったり、食べたりと楽しい時間を過ごしました。すいか割りにはあちこちで歓声があがり、お年寄りも、元気な子どもたちの姿に目を細めていました。

普段各家庭でやらせてあげられない少し危険なことも、教えてもらいながら出来た喜びを、子どもたちは味わっていました。

「うちの子、よその子、田代東・笠松の子」。これからも、ご協力いただいた町内の皆さんに感謝しながら、地域ならではの特色あるイベントとして長く続けて行けるように願っています。

三世代ふれあい活動

地域活動部会

地域活動部会では、青少年の健全育成や地域の活性化を推進するために、町内育成員を中心に特色ある活動を通して、子どもからお年寄りまでがともに交流する三世代ふれあい活動を進めています。



▲北及第一 「地蔵祭り」



▲西宮町「動物の組木銅敷き作り」



▲中門間 「夏祭り納涼大会」



▲春日・東陽・常盤町「三世代ふれあいバーベキュー大会」

青少年の作文 テーマ「家庭・学校・地域」

町の審査結果で、下記のとおり選ばれました。おめでとうございます。(敬称略)

最優秀賞



松枝小2年
近藤 渚月



下羽栗小6年
横山 一希



笠松中3年
岩田 真奈

優秀賞

笠松小3年 箕浦 有海

下羽栗小1年 宮井 優吾

笠松小6年 赤尾 透真

松枝小4年 金森 和

笠松中1年 田邊 梨乃音

第32回少年の主張大会

中央公民館
H.22.6.26

青少年教育部会

(敬称略)

最優秀賞に選ばれた下記の2名の方は、県大会出場者選考委員会に推薦されました。おめでとうございます。

最優秀賞



廣瀬 未佳

最優秀賞



道家 愛実

優秀賞 小学生



森 塔子 奥村 佳永 金森 香伶
森 裕哉 箕浦 秀斗 橋本 和磨

優秀賞 中学生



岩田 裕斗 間野 涼子 岩田 啓一朗

非行対策部会

街頭啓発活動

青少年によい環境を.....

7月4日(日)青少年非行防止活動とし、「笠松駅」「本町通り」「トミダヤ(長池)」「ピアゴ(米野)」にてティッシュや生花を配りました。前日の準備を岐阜工業高校の皆さんにご協力いただきました。



▲公民館前にて出発式



▲トミダヤ(長池)での啓発活動風景



▲笠松駅での啓発活動風景



▲ピアゴ(米野)での啓発活動風景

家庭部会

二分の一成人式

～親から子へ・子から親への手紙～

家庭部会では、親子の絆を深め合う取り組みとして、今年も10歳を迎える児童とその親が互いに手紙を送りあう「二分の一成人式」を行いました。今年も心あたたまるメッセージが多く寄せられました。その一部を紹介します。



▲「二分の一成人式」の冊子

親から子へ

二分の一成人おめでとう!!もう10才になったのですね。あなたがおなかの中にいるとき夏休みの終わり頃から体調が悪くなって、おなかが痛くなり9月には仕事を休んで家で寝ていたことを思い出しました。

産まれてきたときは女の子と聞いてとてもうれしかったこと、小さなピンクの帽子をかぶったあなたがにっこり微笑んだこと、とても感動して覚えています。

“優しい”女の子に育って欲しいと名前を考えました。

今、妹とはケンカもするけれど家族、友達、小さな子に優しくできる子に成長して、うれしいです。

色々なことに挑戦するがんばりやさんのあなたはお母さんの自慢でもあり宝物だよ!!



子から親へ

お母さんは仕事でいそがしいけど、よく公園とかに連れていってくれるからうれしいよ!でも仕事でいそがしいから忙しいで休んでね。夏休みはどこか行く時は寮で全員で遊ぶから楽しいね!! つがれているのによく妹とケンカをしてごめんね。これからめいわくがけると思うけどよろしくお願いします。

一つだけ約束してね。よくお母さんつがれて帰ってくるから仕事あるのはいいんだけど絶対無理しないでよ!!

これからもよろしくね!本当にいろいろがんばりしています!!

親から子へ

サッカーが大好きで寒い日も暑い日も楽しそうにボールを追っているね。

将来の夢は「サッカーの選手になりたい」と夢に向かってがんばっているね。夢がかなうようにどんな事があってもサッカーを続けてほしいと思います。

あきらめなければ必ずなれる。

友達、サッカーチームの仲間を大切に、これからもサッカー大好き少年でいてください。ずーと応援しているよ!



子から親へ

ほくは4年生になって勉強がとてもむずかしくないお母さんやお父さんは、ほくのために勉強を教えてくださいありがとうございます。

ほくはお父さんやお母さんに教えてもらって習いごとがたいして、とてもうれしかったです。

ほくのためにいろいろなことをしてくれてありがとうございます。

お父さんはサッカーをいっぱい教えてくださいとてもサッカーがうまくなりました。

編集後記

今年も素晴らしい作文と主張発表をされた小中学生の皆さん、年々分厚くなっていく「二分の一成人式」の冊子、地域性ある「三世代ふれあい活動」の多くの写真、熱心な皆さんと素直な子ども達が紙面から覗くことができます。

武芸の用語で、茶道の千利休も表現した言葉に「守・破・離」があります。「守」は先輩や師の教えを基本から学ぶ、「破」は応用段階、基本や型を破る、「離」は独自の路線・やり方を打ち出す。人生に置き換えると、基本は「家庭」。子どもたちは、「守」の段階といえるでしょう。愛情を持って接し、子ども達が学ぶ、この地域の環境も大切にしたいものです。(昌)

青少年健全育成講演会を開催しました

テーマ 『薬物依存症について』

講師 岐阜ダルク代表 遠山 香 様

日時 平成22年11月4日(木)

薬物依存症は病気であり治療と援助の機会が必要です。ご自身の体験談を元にお話しいただき心の支えが大切であることを感じるとともに、薬物という「魔物」の恐ろしさと身近に起こりうる問題として考えさせられました。